

新除草・調節剤

使用場面は、植代前、田植前、田植後10日前後といずれも使用可能で処理適期幅が広い。適用地帯は2.5%粒剤は北海道を除く普通期水稻、1.5%粒剤は中国以西地帯で使用可能とされている。

T D W - S 粒剤

(取扱会社)

東亜農薬株式会社

日本化薬株式会社

本剤の主成分は、ベンジルジエチルジチオカーバメート(TDW-89)と、2-メチルチオ-4,6-ビス-エチルアミノS-ヘトリアジン(シメトリン)との混剤である。製剤は、TDW-89を13%とシメトリンを1.3%含む粒剤である。

本剤の特徴は、根及び幼芽部から吸収されて雑草を枯死させるが、ノビエとイネの間に選択性を有する非ホルモン型の土壌処理剤である。

ノビエその他1年生雑草及びマツバイに効果が高いが、コナギ等にはやや劣る傾向があるのでこの点を補うためにシメトリン(作用特性は本誌1号に記してあるので省略)を加えて有効対象雑草の範囲を拡大したものである。

雑草種類に対する選択殺草性は、1年生イネ科、広葉雑草及び多年生のマツバイと殆んどの雑草に高い効力がある。効力の持続期間も長い。

水稻に対する薬害については、植代前の混層処理、田植前後処理とも殆んど薬害がなく極めて安全性が高いとされている。人畜毒性はマウス経口急性毒性でTDW-89がLD₅₀で2510 mg/kg、シメトリンが585 mg/kgと低毒性で極めて安全である。また、魚毒性も問題はないとされている。使用場面は、植代前、植代後、田植

後を対象とし、適応土壌は、壤土～植土で減水深8.0cm以内のところで使用が可能とされている。

S L - 6 6 1 粒剤

(取扱会社)

石原産業株式会社

本剤は、8,5-ジメチルフエニル-4'-ニトロフエニルエーテル 7.0%と2-メチル-4-クロルフエノキシアセトアニリド 1.2%との混合粒剤である。

本剤はノビエその他1年生雑草に有効な上記のジフエニルエーテル系化合物と主として広葉1年生雑草、マツバイに有効なMCPアニリドを混合した土壌処理剤で水田1年生雑草及びマツバイの発芽前～発生初期(ヒエ1葉期)において高い除草効果を示す。湛水下の雑草に対してはやや生育の進んだものでも有効である。土壌の移動性は中程度、薬効の持続性は極めて長い。

使用場面は、中国以西の普通期移植水稻の田植後4～7日 処理で有効とされている。

マツバイン H - 6 4 2 乳剤

(取扱会社)

東京有機化学工業株式会社

三洋貿易株式会社

本剤の主成分はベンジルトリエタノールアンモニウム2-メチル4-クロルフエノキシアセテートで80%(MCP酸として15%)乳剤である。